



# 五小だより

国立市立国立第五小学校  
学校だより

No. 9

平成27年11月30日

## よい ぶどうとは

副校長 岩井 一雄

ぶどうの収穫の時期の休日、国立を通過する中央自動車道下り線はぶどう狩りに向かう車で混み合います。少し前のことですが、そんな交通情報を聞いていて、ぶどうやワインに詳しい友人が話してくれたことを思い出しました。

わたしは長らく、さんさんと陽光を浴び、肥よくな土地の栄養をたっぷりとったぶどうが良いワインになると思っていました。ところが、その友人は そうではないと言うのです。果物として食用にするぶどうは確かにぽってりと実った方がおいしいが、もともとフランスでワイン用のぶどうは、もっと粗野で たけだけしい、むしろ野生のようなものが良い製品になるということです。過保護に成長してたっぷり実をつけたぶどうのエキスを発酵させても、キリッとした良いワインになるとは限らないのだそうです。その品種の生長圏北限ぎりぎりのところで育て、ぶどうが厳しい環境の中で、自ら必死に生きていこうとする力を引き出さなければならないということです。土地も砂利混じりで水はけのよいところが、ぶどうを育てる適地なのだそうです。

最近、テレビでフランスのそのようなぶどう畑を紹介していました。見ると、山の斜面で石がごろごろしていて、気温も低いのか、ぶどうの木が大人の腰丈ほどしかないのです。まだ苗木の段階かと映ったほどです。もちろん、日本のような立派なぶどう棚など作ってありません。ぶどうは形がふぞろいで、ひと房にそれほど多くの実がついているようには見えませんでした。しかし、ぶどうの木は、生きるために自分で栄養分をとろうとして、しっかりと根を下ろし、いろいろなミネラルを吸収して、それを実に凝縮させているようにさえ見えました。

ワインを作る技術は年々進歩し、ぶどうの品種改良も進められていることでしょう。しかし、ある意味で「やる気」を見せたぶどうそのものが、ワインの価値を決めている面は否定できないようです。もちろんストレスがかかりすぎたら、ぶどうは枯れてしまいます。しかし、厳しい環境の中で生きようとする努力の結果がエキスの中に込められているように思えます。

わたしたちはストレスを全て悪者のように考えがちです。子供たちにも、友達関係の中で生ずるストレス、学習にかかわるストレス、家庭のできごとにかかわるストレスなど、様々なストレスがあるかもしれません。それを理解し、子供たちが心安らかに過ごせるようにしていくのが大人の務めでもあります。しかし、大人になり、社会人になり、ストレスを感じないで生活することは、まず考えられません。その時、このぶどうの話思い出してもらえたら、と思います。自分の置かれた環境の中で、無理はせず、しかし時には耐え、意欲を出し、さらにやる気を見せた時、生きる魅力を見出すことができると思うのです。



### お知らせ

体育館内部の天井板を撤去する工事が始まりました。資材の搬出入のため、校庭体育館側物置付近と校舎前に仮囲いが設置されています。児童の登校時や校庭出入りの時には車両の通行は行わない等、教育委員会や現場監督さん・安全員さんと連絡を取り合い、安全面に最大限配慮しながら工事を進めています。来年二月下旬、竣工の予定です。大地震時の安全性を高めるための工事ですので、ご理解のうえご協力をお願い申し上げます。

## 音楽室から

音楽専科 今井 恭子

音楽会、周年行事と大きな行事が続き2学期は学年での学習が多かったのですが11月に入り、ようやく通常の授業風景が戻ってきました。音楽会では、いろいろな方のお力をお借りしてステキな発表ができたことに感謝しています。日頃の学習成果の発展としての発表でしたが、保護者の皆様、地域の方々の励ましとご協力、ありがとうございました。

さて、音楽室では音楽会の余韻をもちながらも新たな学習に取り組んでいます。秋は季節の歌が多くあるので、「小さい秋みつけた」「もみじ」などの二部合唱などを学習しています。どのクラスも伸びやかできれいな歌声が広がっています。音楽会で聴いた他学年の歌声に刺激を受けている様子です。今学期の授業も残り少なくなりましたが、一人一人が楽しみながら学習できるように取り組みたいと思います。

## 冬休みの生活について

生活指導主任 堀田 恵美

さざんかの花が美しい季節になり、冬の訪れを感じます。子どもたちが楽しみにしている冬休みがもうすぐやってきます。冬休みは今年を振り返り、新しい年に希望をもち、目標を立てたり、家庭の手伝いをしたりするよい機会です。また、お金や高価な品物を手にする時期でもあります。冬休みを計画的に、そして充実して過ごすことができるようにご家庭でも子供たちと一緒に考え、行動に移せるようお話して下さるようお願いいたします。

また、今年はまだインフルエンザの大きな流行はありませんが、冬休みまでの間も、毎日手洗いうがいをして、健康で楽しい冬休みを迎えられるようにご協力ください。3学期の始業式に、元気な顔の子供たちと会えるのを楽しみにしています。

## 人権月間について

人権推進担当 津久井 汐里

9月12日に人権メッセージ発表会が芸小ホールで行われました。本校児童の中からつくし学級の児童が代表でメッセージを発表しました。その他にも、つくし学級では、人権の花を育てる活動を通して「一人一人を大切に認める」ことを学んできました。

さて、12月の人権月間では全校で人権について学んでいきます。1～3年生は、日ごろの感謝の気持ちを伝えるため、学年交流等でお世話になっているクラスのお兄さん、お姉さんに「ありがとうのメッセージ」を書きます。4～6年生は、人権標語を作成して掲示します。

この機会に、ご家庭でも人権についてお子さんと一緒に考えてみていただくと意識が高まると思います。

よろしくお願ひいたします。

## 清掃週間について

清掃担当 松木 貴子

12月7日(月)～12月11日(金)は、清掃週間です。清掃週間では、整美委員会を中心に楽しく掃除に取り組める企画を考え、日ごろの掃除を振り返ります。各学年にあった清掃のめあてを決めて、清掃時間の終わりに、整美委員会が各クラスをチェックに回ります。めあての達成具合によって、クラスごとに整美委員が作成したシートの点がつなげられ、一つの絵が完成する予定です。掃除の行き届いた学校を楽しく作っていただけるよう子供たちは工夫して取り組んでいます。



## 12月行事予定 生活目標 学校をきれいにしよう

- 1日(火) 人権月間始 邦楽鑑賞教室(6年)  
保護者会(4, 5, 6年、つくし)
- 2日(水) 全校朝会 PUT
- 3日(木) 保護者会(1, 2, 3年)  
※4年木曜6時間授業始
- 7日(月) 清掃週間始(～11日(金))
- 9日(水) 全校朝会
- 14日(月) 給食週間始(～18日(金))  
クラブ活動

- 16日(水) 児童集会
- 18日(金) 社会福祉会館訪問(4年)
- 21日(月) 市議会見学(6年)
- 22日(火) 給食終
- 24日(木) 4時間授業
- 25日(金) 終業式
- 26日(土) 冬季休業始
- 《3学期》  
1月8日(金) 始業式



※避難訓練は予告なしで行います。